



復元された縄文土器に触れて喜ぶ子どもたち

## 縄文時代から続く

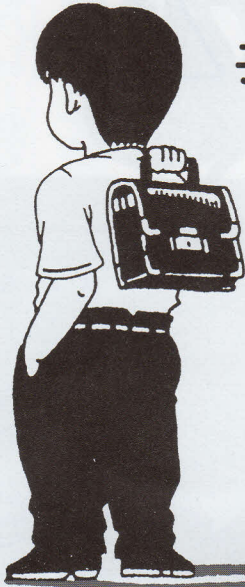
# 『飾る』を学ぶ

5町（壬生町、石橋町、上三川町、南河内町、国分寺町）合同文化財巡回展が6月26日～7月9日まで、町生涯学習館で行われました。

身を飾ったり、部屋を飾ることなどにより、心や気持ちが豊かになります。しかし、長い歴史の中には、飾ることにより仲間を表したり、権威を人々に示したりしました。

今回は、縄文時代の昔から続くこの『飾る』をテーマに行われ、5町から出土した土器や埴輪が展示され、多くの人でにぎわい縄文土器の縄目模様などを興味深く見入る姿が見られました。

# 育てよう 良い環境で よい子ども



## 子どもを非行に走らせないための家族の心構え

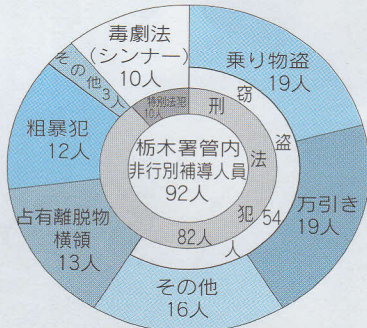
夏休み。子どもたちにとって、学校生活から解放されるこの時期は、自由で楽しい反面、生活のペースが乱れがちになり、ちょっとしたきっかけや弾みで非行に走ってしまう危険な時期でもあります。

ここでは、凶悪で粗暴な犯罪が増加している少年非行の現状と、子どもたちを非行に走らせないための家庭の心構えについて考えてみます。

### ◆凶悪事件や

#### 集団犯罪の増加

犯罪の内容をみると、最も多いのは万引きなどの窃盗犯です。ここ数年の傾向としては、恐喝や強盗、放火といった凶悪で粗暴な事件が増えています。中学生によるタクシー強盗事件（京都府）や連



（平成7年栃木警察署管内）

### ☆栃木署管内の非行別補導員

警察庁のまとめによると、平成7年中に刑法犯として補導された少年（14、19歳の男女）は約12万6千人。前年に比べ約5千人減りました。しかし、成人を含めた刑法犯の総検挙人員の半数近くを少年が占めており、依然、少年非行は憂慮すべき事態にあります。

## 子どもの言動に注意し

## 非行の芽を早めに摘み取る

連続火事事件（茨城県）など、これまで大人によるものと思われていた犯罪が、少年によって引き起こされています。

少年非行のもう一つの特徴として犯罪の集団化が挙げられます。

専門学生6人による睡眠薬を利用した連続強盗・婦女暴行事件（神奈川県）や、無職の少年らによるリンチ殺人事件（大阪など3府県）など、非行グループによる犯行が目につきます。集団化することで犯罪の度合いが拡大し、事件の凶悪化を招いています。また、最近

では、いじめが原因で起こる事件や女子が性的被害を受けるケースが増えています。

### ◆凶悪な犯罪へと

#### エスカレート

少年非行はいつも、万引きなどの軽い犯罪から始まり、しだいに集団による恐喝や暴行など凶悪な犯罪へとエスカレートしていきます。日ごろから、家族など周りの人がその兆候を早く発見し対処することが、非行を防止するためのポイントです。

## 《非行に走る主な兆候》

### 家庭でこんなサインが出たら要注意

- 行き先を言わず外出したり、帰宅時間が不規則で遅くなったりする
- 夜遊びや外泊が多くなる
- 友達が変わり、柄も悪くなる
- 髪を染めたり、ピアスをするなど髪型や服装が派手になる
- 落ち着きがなくなり、うそをついたり家族との対話を避けたりするようになる
- ささいなことで怒るようになり、親に反抗するようになる

## 「学校外」での発生が増えているいじめ

いじめが原因で自殺したり、仕返しのために殺人に及んだり。平成7年中に警察庁が扱ったいじめを原因とする事件数は160件。前年に比べ約55%の増加です。また、補導した少年も534人と約44%も増え、いじめに端を発した

### 「いじめの場合に注意する兆候」

- 表情が暗くなり、口数も少なくオドオドするようになる
- 持ち物が少なくなったり、壊されていたりする
- 家から無断で品物やお金を持ち出すようになる
- 衣服が汚れていたり、ケガをしていたりする
- 学校を早退してくる
- 「学校に行きたくない」などと言いつつ
- 登校時間になると突然熱が出るなど体の具合が悪くなる

## テレホンクラブなどをきっかけに

### 犯罪に巻き込まれる

見知らぬ異性同士が電話で簡単に知り合えるテレホンクラブなどをきっかけにした犯罪が増えていきます。この場合、男性から売春を

### 「テレホンクラブなどの場合に注意する兆候」

- 見慣れないものや高価な物をもつようになる
- 年齢に合わない格好をする
- ポケットベルを使うようになり、頻繁に呼び出され外出する
- 家出をしてもお金に困った様子がない

## 非行への兆候が見えたら迷わず相談を

県の警察本部や各警察署では、少年の非行や家出、自殺などを防止するために「少年相談」窓口を設けています。また「ヤング・テレホン」「いじめ110番」など電話による相談も受け付けています。子どもの問題で悩む保護者は

◇ ヤング・テレホン ☎028-6224-4152  
◇ いじめ110番 ☎028-627-5588

## 家庭教育の重要性を学ぶ

### 青少年健全育成市民のつどい

「青少年を非行から守り社会を明るくする運動」の一環として、町青少年問題協議会並びに町青年健全育成実施委員会主催による

青少年健全育成市民のつどいが7月6日、壬生中央公民館で開かれお母さん方などを中心に約600名が参加しました。

当日は、青少年健全育成実施委員長の野村町PTA連合会長をはじめ、清水町長、塩田栃木警察署長のあいさつの後、社会人・高校生・中学生による青少年健全育成主張発表や発表者および標語入賞者の表彰が行われました。

また、弁護士の三瀬顕先生による「親バカにつける妙薬」と題した特別講演も行われ、家庭教育の重要性についてのユーモアを交えながらの話に、参加者たちは熱心に聴きっていました。

適切な指導や助言を行っていますので、非行への兆候がみえたり悩んでいたりしたら、迷わず相談しましょう。

### 主張発表

○ 社会人 坂本 広資

『私の消防感』

○ 壬生高校3年 新初佳世子

『オーストラリア留学を体験して』

○ 南犬飼中学校3年 岩田 賢治

『いつもつり合う天秤のように』

○ 壬生中学校3年 大場久美子

『同世代のみんなへ』

### 標語

◇ 最優秀

三上 あや(壬生中2年)

○ 『いけないよ!』

止める勇氣 その子のために

◇ 優秀

黒川 敏孝(壬生中2年)

五味田 敬(壬生中2年)

大森あゆみ(南犬飼中2年)



三瀬弁護士による特別講演のようす

子どもたちの健やかな成長のために

# 児童養育家庭への助成について

21世紀を担う子どもたちが、健やかに成長するように、養育家庭への支援を目的として、児童手当、遺児手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当の制度があります。

該当される方は、土・日曜、祝日及び振替休日を除く、午前8時30分から午後5時まで町民生部福祉課において、随時受付しておりますので申請してください。



## 児童手当

児童手当は、3歳未満の児童を養育する方に支給されます。

ただし、左の限度額表のように所得による制限があります。

国民年金に加入されている方は児

平成8年度

## 児童手当所得制限限度額表

扶養親族等の人数	児童手当	特例給付
	所得額 (円)	所得額 (円)
0人	1,496,000	3,278,000
1人	1,796,000	3,578,000
2人	2,096,000	3,878,000
3人	2,396,000	4,178,000
4人	2,696,000	4,478,000
5人	2,996,000	4,778,000

児童手当の限度額欄を、その他の年金に加入されている方は、さらに特例給付の限度額欄を参考にしてください。

なお、限度額は、児童を養育する方の平成7年分の所得税法上の扶養人数の欄が基準になります。

あなたの所得額は、平成7年分の所得額から一律に8万円を控除した額となります。

### ◎手当月額

- ・ 第一子 5,000円
- ・ 第二子 5,000円
- ・ 第三子以降 10,000円

### ◎支給月

6月、10月、2月

## 遺児手当

遺児手当は、父母の一方または両方が死亡した児童（義務教育修了前）を養育する方に支給します。

ただし、町民税の所得割を課せられない場合だけ受けられます。

### ◎手当月額

- ・ 児童一人あたり3,000円

### ◎支給月

6月、9月、12月、3月

## 児童扶養手当

児童扶養手当は、父親がいないか、あるいは父親に重度の障害がある家庭などの児童を養育している方に支給されます。

支給対象児童の年齢は、18歳到達の年度末までです。

離婚等の事実の発生時点から5年を経過してしまつと、請求資格がなくなります。また、所得によって全額、一部支給停止、または支給されない場合があります。

### ◎手当月額

- ・ 児童一人 41,390円
  - ・ 児童二人 46,390円
  - ・ 児童三人以降 3,000円加算
- ※一部支給停止は、13,700円の減額になります。

### ◎支給月

4月、8月、12月

## 特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、精神または身体に障害（一級・二級）のある児童（20歳未満）を養育している方に支給されます。

ただし、一定の所得額以下の場合に限られます。

### ◎手当月額（一人あたり）

- ・ 一級該当 50,350円
- ・ 二級該当 33,530円

### ◎支給月

4月、8月、11月

## 問合せ先

各種手当の請求方法や対象児童、所得制限など詳しくは、

・ 町民生部福祉課児童福祉係

☎ 82-1234内線113

へお問い合わせください。



# 差別のない希望と活気にみちた 新しい社会をつくろう

憲法第14条は「すべての国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。」と国民の基本的人権について規定しています。

しかしながら、私たちをとりまく社会においては、今日でさえ、さまざまな差別があり、なかでも被差別部落の問題、いわゆる同和問題は非常に深刻な社会問題として

て現存しています。

この同和問題は、民主主義の根本にかかわる問題であり、一刻も放置することはできません。このため同和問題の早期解決を目指し、県、市町村はもちろん各市民間団体で構成している栃木県

啓発活動の一環として、基本的人権を尊重する意識を高め、同和

## 同和対策推進県民運動

### 啓発ポスター

## 同和問題講演会

同和問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、次のとおり同和問題講演会を開催します。

- ◎日時 8月20日(火)  
午後1時30分～3時30分
- ◎会場 黒磯市文化会館  
(黒磯市上厚崎490)
- ◎講演 演題  
「21世紀の共生時代のキーワードは“人権”」  
～人権は民族や国家を越えて存在する～  
講師 静岡県立大学国際関係学部  
教授 金 兩基 先生

※入場は無料です。

- ◎問合せ先 栃木県生活環境部同和対策課  
☎028-623-3026

- 同和対策推進県民会議では、8月1日から31日までの1か月間を「同和対策推進県民運動強調月間」また、12月4日から10日までの「人権週間」を「同和対策推進県民運動強調週間」と定め、集中的啓発活動を推進します。
- 問題の早期解決を図り、差別のない社会、さらには21世紀に向けて希望と活気にみちた新しい社会とちぎ新時代を築くことを目標に、啓発ポスターを募集します。
- ◎募集のねらい  
同和問題の早期解決を目指す啓発ポスターであること。
- ◎応募資格  
県内に居住する中学生以上の方。
- ◎応募規定  
①原則としてB3判(タテ52cm・ヨコ36cm)縦型(但し、高校一般の部はB2判縦型でも可能)パネルの使用は不可。

②ポスターの標語については、次の中から選ぶか、または、創作すること。

#### ◎標語

③自作・創作で未発表の作品。

○見すすな許すな身近にある差別

④作品は、裏面に氏名(ふりがな)年齢、職業(学生は学校・学年)及び現住所を明記。

○知らぬまにはしていないか小さな差別

#### ◎注意事項

○思いやる心が差別をなくすか

①応募作品の著作権は、すべて県

○思い

に帰属し、原則として、作品は返却いたしません。

○いわれなき差別するまいさせ

②入賞作品は、補作することがあります。

○差別なき郷土づくりはみんなが主役

③締切日 9月30日必着

○平等は人それぞれの心から

④応募及び問合せ先

○認め合う心が結ぶ住みよい社会

〒320 宇都宮市埴田1-1-20  
栃木県生活環境部同和対策課

## ひとり親家庭

### 医療費の助成拡大

平成8年度から、母子家庭を対象としていた医療費の助成を「ひとり親家庭医療費」として父子家庭まで拡大し、助成することになりました。ただし、所得制限があり、例えば、扶養親族一人の場合で年収397万9千円以上の方は、助成の対象になりません。詳しくは、町民生部福祉課へ照会の上、申請対象に該当する方は、申請手続きをしてください。

#### ◇対象者(いずれも満18歳に達した年度末まで)

- ・母子家庭の母と子
- ・父子家庭の父と子
- ・父母のいない子

#### ◇適用時期

平成8年4月1日から

#### ◇問合せ先

町民生部福祉課医療福祉係

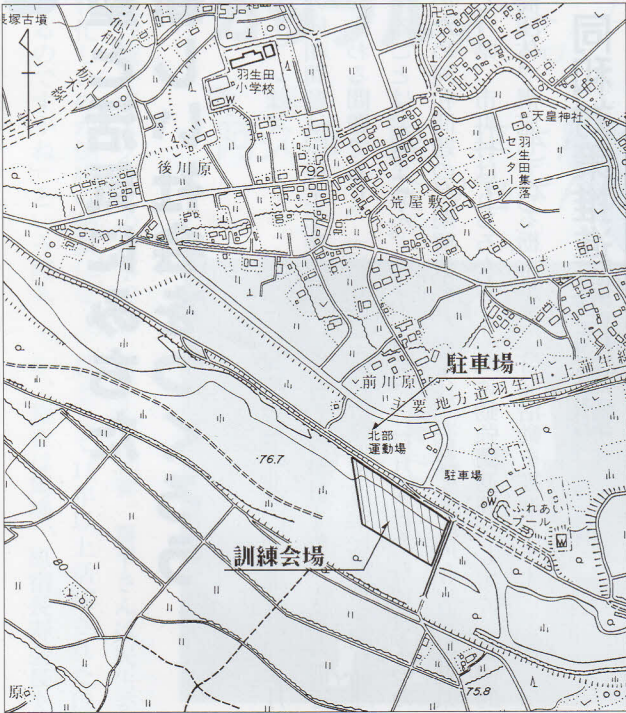
☎82-1234内線125

# 防災で守ろう命と地域の輪

☆日時 9月4日(水) 午前8時10分から12時50分

☆会場 羽生田地内 黒川河川敷(黒川の里ふれあいプール西側)

## 訓練会場案内図



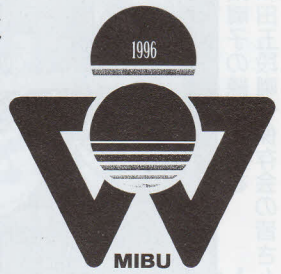
阪神・淡路大震災クラスの大地震が栃木県南西部に発生したという想定のもとに、栃木県・壬生町主催並びに37の防災関係機関・団体が協力した『栃木県総合防災訓練』が、9月4日、黒川の里ふれあいプール西側の黒川河川敷を会場に行われます。

この訓練は、災害時の防災活動の円滑化、相互協力体制の強化、地域住民の防災意識の向上を図るため、初期消火訓練や被災者の救助・救出訓練など、さまざまな訓練が行われるほか、起震車による地震体験や救急法、消火器取扱訓練などに参加することができます。

地震、台風、大雨、土砂崩れなど、日本は、自然災害が発生しやすい地理条件にあり、いつ、どこで災害に遭うかわかりません。ふだんからの備えと、いざというときにとるべき行動を頭の中に入れておく必要があります。いざ災害が起きたら、どのような行動をとればいいのか、行動の参考にしてください。

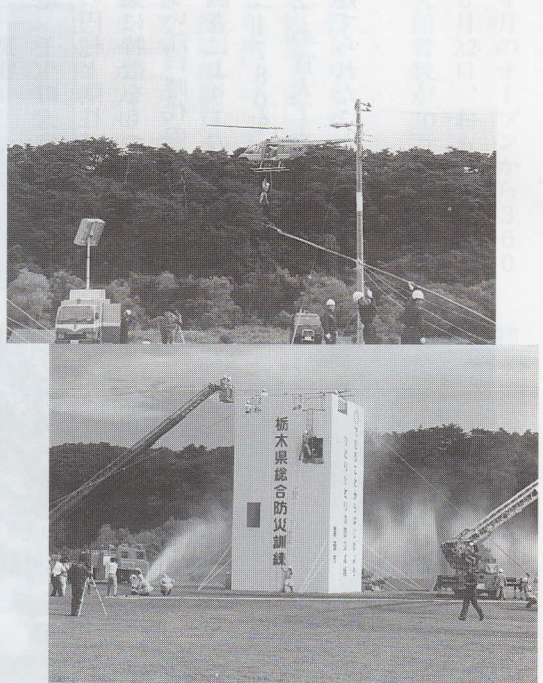
時間	訓練種目	想定
9:25～9:55	緊急送電訓練	地震により送電に被害が生じ、一般家庭及び各施設の動力機能が停止したため、緊急電送を行う。
9:05～9:25	負傷者の応急治療及び搬送訓練 栃木消防救助隊による救出・救助訓練	救護班が栃木消防救助隊とともに被災地へ向かい、救出された負傷者の応急治療を行う。
8:40～9:05	救出及び倒壊家屋除去訓練 空中偵察訓練	地震による被害が甚大であるため、各消防本部の救助隊で編成する栃木消防救助隊が応援に駆けつけ、救出・救助を行う。
8:20～8:40	被災者救助救出訓練 応急用通信回線設定訓練	ヘリコプターから連絡を受けた場所へ地上部隊が向かい、倒壊家屋から被災者を救出するとともに、倒壊家屋除去を行う。
8:15～8:20	自衛隊派遣要請訓練	知事の自衛隊派遣要請を受けて、自衛隊のヘリコプターが被災地上空から偵察を行う。
8:10～8:15	住民による防災機関への通報訓練	災害地における警察の通信回線を確保する。
8:15～8:20	県職員緊急対策要員非常召集訓練及び被害情報収集訓練	救助された者の中には、負傷者が多数いるため、医師会により応急処置を行う。
8:15～8:20	町職員非常召集訓練及び登庁途上での被害情報収集訓練	地震によりビルが損壊し、建物内に閉じ込められた者や、屋上に避難した者を救助するとともに、火災が多数発生しているため、消火作業を行う。
8:15～8:20	自主防災組織による初期消火訓練	町職員による被害情報報告を受けた町長は、被害が甚大であると判断し、知事に対して自衛隊の派遣要請を行う。
8:15～8:20	地震度6以上の地震が県内で発生した場合、県職員は自主登庁を行うとともに、登庁途中の被害情報収集を行う。	地震によりビルが損壊し、建物内に閉じ込められた者や、屋上に避難した者を救助するとともに、火災が多数発生しているため、消火作業を行う。
8:15～8:20	地震度6以上の地震が町内で発生した場合、町職員は自主登庁を行うとともに、登庁途中の被害情報収集を行う。	地震によりビルが損壊し、建物内に閉じ込められた者や、屋上に避難した者を救助するとともに、火災が多数発生しているため、消火作業を行う。
8:10～8:15	住民による防災機関への通報訓練	地震により電話が使用できなくなったため、非常通信手段を用いて防災機関へ連絡を行う。
8:10～8:15	自主防災組織による初期消火訓練	地震直後出火したため、住民自らの手で初期消火をし、延焼防止を行う。

## ◎訓練タイムスケジュール



シンボルマーク  
防災は、地球レベルで考えるときであり、互いの助け合いと、一人ひとりが大切な物を守ろうとする備えをヘルメットをかぶった人間が地球をつつみこむイメージで表しています。

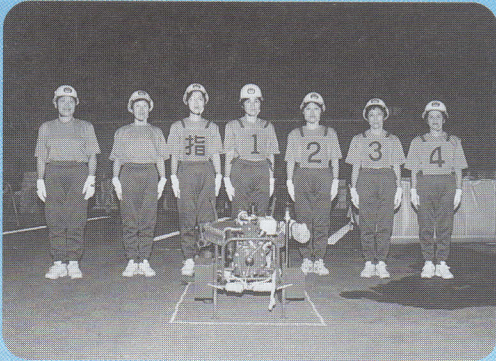
## 今年の訓練より



がんばれ!

## 壬生町婦人消防隊

10月24日、横浜市で開催される第12回全国婦人消防操法大会に、



訓練に励む婦人消防隊

県代表として壬生町婦人消防隊（大畑トシ隊長以下6名）が出席します。

婦人消防隊は、災害に際し、災害活動の中核としての消防署、消防団に対する後方支援活動を実施するとともに、普段は、身近な家庭防火のリーダーとして重要な役割を果たしています。

壬生町婦人消防隊は、壬生町婦人防火クラブ（大畑トシ会長）の会員で編成され、全員がポンプやホースを手にするのが初めての人以上ばかり、消防組合壬生分署・安塚分遣所の指導のもと、4月に規律

訓練から始め、連日猛練習を行っています。

9月4日の栃木県総合防災訓練において、婦人消防操法として、日ごろの訓練の成果が初めて披露されます。

### ◎壬生町婦人消防隊隊員名簿

- ・隊長 大畑 トシ
- ・副隊長 坂田 壽子
- ・隊員 大橋 和枝
- ・隊員 高山 啓子
- ・隊員 田中 貴子
- ・隊員 栗橋 和江
- ・隊員 山田 キクエ

※婦人消防操法（ホースをつなぎ、64里先にある2つの標的をいかに早く水圧で落とすかを競うほか、敬礼や号令など一連の体の動きが審査される軽可搬ポンプ操法）

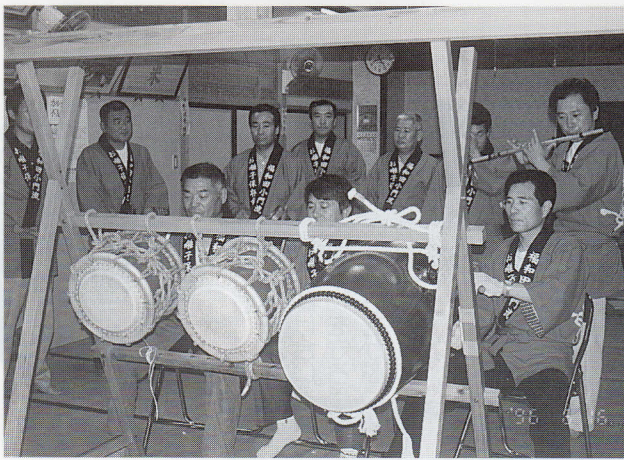
12:15~12:25	12:05~12:15	11:55~12:05	11:45~11:55	11:35~11:45	11:25~11:35	10:50~11:05	10:25~10:50	10:15~10:25	10:10~10:15	10:05~10:10	9:55~10:05	9:25~9:55		
一斉放水	林野火災空中消火訓練	油火災の初期消火訓練	火災発生についての燃焼実験	婦人消防操法	防火パレード	福島県・茨城県及び栃木県三県相互応援に関する協定による運用実施訓練	医療用酸素供給訓練 医薬品空輸投下訓練	緊急物資輸送及び荷おろし訓練	避難訓練	広報活動訓練	旧訓練、ガス遮断実演	LPガスの安全点検及び復旧訓練、ガス遮断実演	マルチメディア利用による通信設備の応急復旧訓練	
消防団による消火活動の一斉放水を行うことにより、消防団活動について理解してもらう。	林野火災の空中消火について紹介する。	危険物火災について、消火器を用いて消火する体験をさせる。	家庭で起きやすい火災について燃焼実験を行う。	女性だけによる消防操法について披露する。	火災予防については、幼児から身につけるとともに、幼稚園児のパレードにより防災の普及啓発を行う。	三県相互応援協定に基づき、福島県及び茨城県から自主出動による応援が到着し、救助活動等を行う。	多くの負傷者が医療機関に運び込まれ、酸素等の医療ガスが不足したため、医療機関の要請により酸素等の医療ガス供給を行う。	負傷者が多数発生しているため、日赤により救護を行うとともに、血液が不足してきたので、血液の輸送を行う。	救護物資が県内各地から大型トラックにより被災地郊外の救護物資集積基地に運びこまれ、そこで小型トラックに積み替えられたのち被災地の避難所へ運搬される。	災害弱者である児童を、自主防災組織の誘導により避難所に避難させる。	避難所が開設されたことを、広報活動を通じて周知する。	地震によりガスボンベが転倒、配管が破損しガスが漏れ、漏れたガスに何らかの火が着火炎上したため、消火を行う。	電話回線が地震により不通となったため、電話回線の応急復旧を行うとともに、家族の安全を確認するための連絡方法について説明する。	地震及びこれに伴う火災の発生により、倒壊、焼失家屋が多数であったため、応急仮設住宅を設置する。

# 新たに4件を指定

町教育委員会は、平成8年4月23日付で、新たに次の4件を町指定文化財に指定しました。

## ▼福和田の五段囃子

種別 町指定無形民俗文化財  
所在地 壬生町大字福和田  
伝承団体 福和田五段囃子保存会  
代表者 軽部 良夫



五段囃子の練習に励む  
福和田五段囃子保存会の皆さん

## ▼歓喜院の楼門

種別 町指定有形文化財・建造物  
所在地 壬生町大字羽生田

八脚の円柱と隅柱にかけられた大きな梁に特徴をもつ、町内に残る数少ない江戸時代の建造物です。近年の調査によりこの楼門は、安永9年（1780年）、田野辺村（市貝町）の宮大工永野万右衛門により建てられたことが確認されました。



歓喜院の楼門（羽生田）

明治時代の初めに、姿川村の針ヶ谷から師匠を迎え指導を受けたのが始まりとされています。昭和40年代までは、東京江戸囃子への参加や日光二荒山神社にて披露するなど活躍してきましたが、近年の後継者不足により活動を中断しました。しかし、平成5年地元有志により保存会が再結成され、週2度の練習をとおり五段囃子の保存と伝承に努めています。

加や日光二荒山神社にて披露するなど活躍してきましたが、近年の後継者不足により活動を中断しました。しかし、平成5年地元有志により保存会が再結成され、週2度の練習をとおり五段囃子の保存と伝承に努めています。

## ▼齋藤家一族の墓

種別 町指定史跡  
所在地 壬生町本丸 常楽寺地内  
江戸時代、壬生藩医として種痘



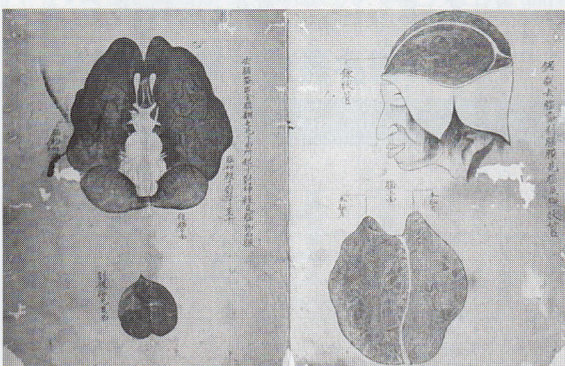
齋藤家一族の墓  
(常楽寺)

の普及に努めた齋藤玄昌の墓。玄昌の顕彰碑の他、父母、養子夫婦などの計7基の石碑が建立されています。

## ▼解体正図

種別 町指定有形文化財・書跡  
所有者 壬生町（歴史民俗資料館保管）  
天保11年（1840年）、壬生藩医・齋藤玄昌、石崎正達による壬生藩最初の解剖書。

各臓器、脈管、神経系などが高倉東湖なる画人により、彩色をもつて忠実に写生されています。



解体正図



## おもちゃ博物館

# 入館者30万人を突破

30万人目となった幸運な方は

栃木市の清水裕加さん

昨年4月のオープンから360日目の6月22日、おもちゃ博物館の延べ入館者数が30万人を突破しました。

30万人目となられたのは、栃木市の清水裕加さん（栃木市立第五小学校3年生）で、入館と同時におもちゃ博物館職員から30万人目の入館者ですと声を掛けられ、お祝いに集まった大ぜいの入館者と一緒にくす玉を割り、清水町長から大きなペンギンの縫いぐるみなどがプレゼントされました。

当日、裕加さんは家族やお友だち6人で同博物館を訪れたそう、で、「おもちゃ博物館に来たのは今日で3回目、今回は急におもちゃ博

物館に行くことになったけど、30万人目になってとてもラッキーでした。」と喜んでいました。また、入館者30万人を記念して、町観光協会とおもちゃ博物館内「ナイスショップ」提供によるプレゼント抽選会が行われ、約100名のお子さんにおもちゃが贈られました。



## 人事異動

平成8年7月1日付

昇任（一）内は旧

▽議会議事務局主幹兼議事係長（議会議事務局長補佐兼議事係長） 梁島照一 ▽建設課主幹兼管理係長（建設課長補佐兼管理係長） 佐藤正二  
▽企画財政課主幹兼企画調整係長（企画財政課長補佐兼企画調整係長） 小久保 誠 ▽下水道課主幹兼業務係長（下水道課長補佐兼業務係長） 戸崎義男 ▽保健課主幹兼保険係長（保健課長補佐兼保険係長） 関口和義 ▽保健課主幹兼健康増進係長（保健課長補佐兼健康増進係長） 宇山房子 ▽福祉課主幹兼社会福祉係長（福祉課長補佐兼社会福祉係長） 山井 勲

## 資料館コーナー

郷土の人々

「近世壬生の画人たち」(三)

高須 甘棠（たかす かんとう）

1802年（享和二）～1872年（明治五）

諱は信盈、字は経三郎といい、蔵人監物と称しました。甘棠は雅号です。壬生藩用人角田十郎兵衛の子として、享和2年（1802）壬生城下に生まれました。

一門を知るうえで、大変貴重な資料です。

高須家の養子となり、家老職を勤めました。若年の頃は、藩画員の平出雪耕から狩野派の伝統手法を習得し、また、江戸屋敷に住み谷文晁の門に入りしていたようです。

甘棠が南画に移行したのは、江戸住いや多くの文人たちとの接触と、雪耕の門下生であった靄崖がいち早く江戸に出て文晁の門人となったことも、その一因と思われるます。

画風は、狩野派様式の作風から南画様式、そして長崎派風の精密な写生体と、非常に幅が広く多彩であり、中国絵画に留意した様子を感じられます。それらは門下生の松本甘曉（壬生）や福田棠陰（西方）、黒子棠林（稲葉）の作画生活へと影響していきま

が、常に出入りしていました。甘棠もそうした環境の中で、武士でありながら文人としての姿をそこに感じられます。しかし、自由に江戸での作画活動が、環境的にできなかつたのが惜しまれます。

甘棠は、明治5年（1872）9月19日に71歳で没しました。菩提寺は、壬生・興光寺。



花鳥図（早瀬義郎氏蔵）

今回は、松本甘曉翁です。

入館30万人目を家族や友だちと喜ぶ清水裕加さん（写真左から3番目）



# 「みどりの愛護」功労者建設大臣表彰

## 安塚地区コミュニティ

### 推進協議会が受賞

建設省主催による第7回全国「みどりの愛護」のつどいが6月5日、北海道札幌市の滝野すずらん丘陵公園で開かれ、その席上、緑化推進のために優れた活動を行ったとして、安塚地区コミュニティ推進協議会（伊藤英一会長）が平成8年度「みどりの愛護」功労者建設大臣表彰を受賞しました。同協議会では設立以来、毎年県道や町道などのゴミや空き缶拾いを実施しているほか、「花いっぱい運動」として毎月2回、安塚駅前通りのプランターの管理を行うなど、環境美化推進のために尽力されています。



## 中村朋子さん・福田キヨさん

### 厚生大臣特別表彰を受ける



民生委員・児童委員厚生大臣特別表彰式が6月21日、宇都宮市の栃木県公館で行われ、本町からは中村朋子さん（安塚一）ならびに福田キヨさん（六美町南二）が表彰を受けました。

中村さんは23年5カ月間、福田さんは15年間、民生委員・児童委員をつとめ、町民の方々の身近な相談相手として地域福祉のために永年にわたり活動なされた功績が認められ、今回の表彰となったものです。

右から受賞された  
中村さん・福田さん（県公館にて）

## 自衛官募集相談員に お気軽におたずねください

自衛官募集相談員に、6月1日付で下記の5名の方が町長並びに自衛官栃木地方連絡部長から委嘱されました。

自衛官をめざす方や自衛官について詳細を知りたい方など、お気軽に自衛官募集相談員までおたずねください。



写真右2番目から久保田さん、早乙女さん、船越さん、松井自衛隊父兄会長、古賀栃木地連部長

### ◎自衛官募集相談員名簿

氏名	住所	電話番号
稲葉 富藏	壬生町本丸2-21-7	82-3521
増田 芳郎	" 中央町7-11	82-0305
船越 榮吉	" 駅東町9-5	82-5365
早乙女善明	" 大字安塚884-14	82-3066
久保田和文	" 大字七ツ石88-2（勤務先）	82-2261

## 消費生活の安定向上に尽力

### 菱田素子さん 県知事表彰を受ける

平成8年度消費者保護功労者の表彰式が5月29日、宇都宮市の県総合文化センターで行われ、その席上、多年にわたり消費生活の安定向上のために尽力された功績により、菱田素子さん（緑町二丁目）が県知事表彰を受賞されました。

菱田さんは壬生町消費者友の会会長を12年間つとめ、会の中心として各種視察研修会・講演会や消費生活展などを積極的に行い、現在も同会顧問や消費生活相談員として活躍されています。



菱田素子さん



## 壬生町小学校陸上大会

# 各種目で好記録が続出

壬生町学校体育連盟（和久井宏夫連盟長）主催による平成8年度壬生町小学校陸上大会が6月20日、町総合公園陸上競技場で行われました。

当日は、町内8つの小学校から選抜された5・6年生が会場、トラックの部3種目とフィールドの部2種目で競技が行われ、各種目で好成績が続出していました。

なお、この大会の記録上位者は、7月23日に岩舟小学校で開催される郡大会に出場します。

### 大会成績

#### ◇5年生男子

- ・100m走 1位  
元木 玲斗 (壬小) 15秒78
- ・200m走 1位  
荒川 泰洋 (壬小) 31秒55
- ・1000m走 1位  
落合 克典 (東小) 3分28秒31
- ・走り幅跳び 1位  
木野内 喬 (羽小) 412cm
- ・走り高跳び 1位  
木野内 喬 (羽小) 115cm

#### ◇5年生女子

- ・100m走 1位  
升永 彩 (壬小) 16秒11
- ・200m走 1位  
木野内千里 (羽小) 32秒66
- ・800m走 1位  
清野 友理 (東小) 2分49秒60
- ・走り幅跳び 1位  
大橋麻里子 (稲小) 362cm
- ・走り高跳び 1位  
荒川友理子 (東小) 110cm

#### ◇6年生男子

- ・100m走 1位  
竹村 智成 (睦小) 15秒04
- ・200m走 1位  
鈴木 孝紀 (東小) 30秒15
- ・1000m走 1位  
葭葉 統太 (東小) 3分17秒82
- ・走り幅跳び 1位  
東川 伸一 (安小) 432cm
- ・走り高跳び 1位  
阿部 倫之 (東小) 130cm

#### ◇6年生女子

- ・100m走 1位  
黒子 知佳 (稲小) 15秒43
- ・200m走 1位  
小貫 陽子 (北小) 31秒65
- ・800m走 1位  
長谷川あゆ美 (北小) 2分50秒90
- ・走り幅跳び 1位  
黒子 知佳 (稲小) 395cm
- ・走り高跳び 1位  
小林紗知江 (東小) 125cm



優勝の壬生東小チーム



準優勝の稲葉小チーム

◎**団体の部**  
優勝 壬生東小学校（鈴木麻希子、高橋育子、坂田和也、大城亜希子）

◎**個人の部**  
優勝 坂田和也（壬生東小学校）  
準優勝 大城亜希子（壬生東小学校）  
三位 坂入啓太（睦小学校）  
四位 高橋育子（壬生東小学校）  
五位 鈴木宏為（稲葉小学校）

また、7月2日に大平町民体育館で行われた栃木地区大会（壬生町、栃木市、大平町、岩舟町、都賀町の1市4町から7校が出場）には、上位2チームが出場、町大会同様に両チームの活躍はめざましく、個人の部で大城亜希子選手が優勝するなどした壬生東小学校チームが見事優勝、稲葉小学校チームが第三位と健闘しました。

なお、優勝した壬生東小学校チームは、県大会（7月18日、県体育館）に出場しました。

## こども自転車競技大会

# 交通規則と安全運転技術を競う

競技を通じ児童が自転車の正しい交通知識を身につけるとともに、習慣化によって交通事故の防止を図る、第25回壬生町交通安全こども自転車競技大会が6月12日、町総合運動場で行われ、町内8小学校から8チーム32選手（1チーム4人編成）が出場、自転車の安全運転の技術を競いました。

準優勝 稲葉小学校（鈴木克彰、黒子知佳、鈴木宏為、高橋昌子）  
三位 羽生田小学校（清水あゆみ、辻浦亮子、佐藤美喜、落合可織）

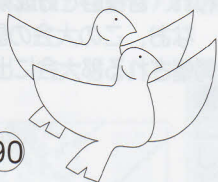
# い 広 場

## 青 春 ス ケ ッ チ 62



お 達 者

カ ッ プ ル 90



馬 場 喜 平 さん(77) 夫 妻  
阿 久 津 ミ ツ エ さん(72)

「農作業や老人クラブの用事で  
適度に忙しいのが健康の秘訣にな  
っているのですかね」という阿久

津さんご夫妻。喜平さんは民生委  
員として15年以上活躍されたほ  
か、現在は馬場、原宿長寿会長を

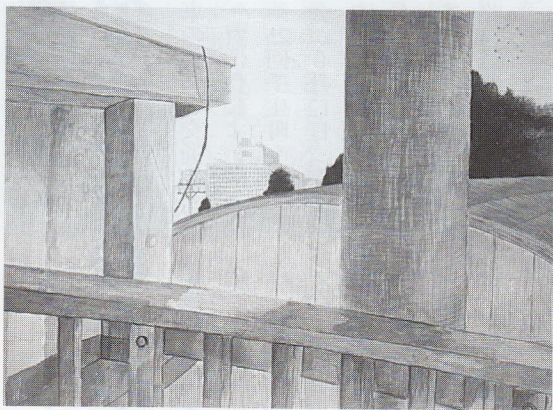


### 自然と親しむ旅行をしてみたい

六美町北部 荒井 律子さん

「テニスやエアロビクスなど体を動かすことが  
好きで、今は最近始めたルアーフィッシングが楽  
しいですね」と言う律子さん、「休日は買い物、カ  
ラオケなどに出掛けるほか、音楽を聞いたりフィ  
ッシングをすることが多い」ということです。

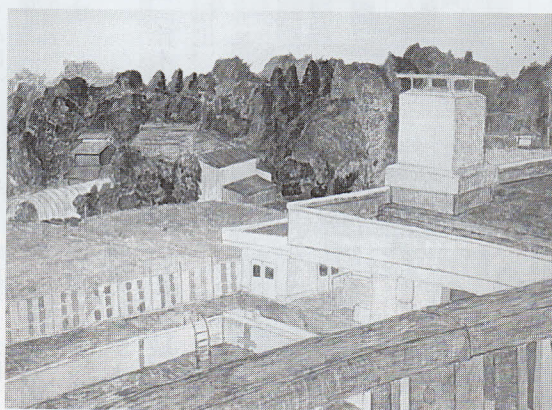
アウトドアライフや旅行なども好きだという彼  
女、「自然と親しめるような旅行をしてみたいです  
ね」と夢を話してくれました。



「校舎からの風景」

南犬飼中学校3年

山 崎 美 幸



「校舎からの風景」

南犬飼中学校3年

上 岡 惇 一



私  
の  
作  
品

# ふれあ



窓口に届けられた  
スプレー菊の盛花

東原でスプレー菊の栽培に取り組んでいる山野上三郎さんより、先頃、スプレー菊の生花が役場窓口に届けられました。

山野上さんは、平成元年にスプレー菊の栽培をはじめられ、平成



山野上三郎さん

## 窓口を花で飾る

3年には、わずか3年で栃木県花き立毛共進会において、農林水産省農蚕園芸局長賞を受賞するなど、その手腕は、県内花き関係者から高く評価されています。

届けられた黄色やピンクの色あざやかなスプレー菊に、窓口の雰囲気も明るくなり、訪れる方々にたいへん好評を得ています。

10年以上なさっています。

喜平さんは昭和8年に壬生尋常高等小学校を卒業後、壬生補修学校で農業を2年間学び、その後名称が変わった青年学校に3年間通いました。

青年学校を卒業後は実家で農業に従事していましたが、昭和15年2月に現役兵として満州で国境警備などにあたり、昭和18年3月に帰国しましたが、11月に再び召集を受け、ニューアイルランド島で終戦を迎えました。

終戦後はラバウルに渡ってから昭和21年3月に帰国、実家に戻ってからは再び農業に従事、昭和21

年11月には、仲人さんのご紹介により姿村橋本（現石橋町橋本）の出身で昭和13年に下古山尋常高等小学校を卒業後、実家で農業に従事していたミツエさんと結婚、その後もお二人で農業を続け、現在も米やかぼちゃなどを作っています。お二人は老人クラブやご親戚などよく旅行に出掛けるそうです。「今までに日本で有名な所はほとんど行った」ということです。

次女のご夫婦、3人のお孫さんと一緒に暮らしているというお二人、「大所帯で毎日がにぎやかで楽しいですね」と幸せそうに話してくださいました。

## チビっ子アルバム



かずよ 和代ちゃん(6歳・左)・まさみ 昌美ちゃん(2歳・右)

(父) 川島和弘さん (幸町三丁目)

(母) 千代美さん

### お母さんから一言

健康で楽しい姉妹でいてくださいね。



ひろき 博紀ちゃん(1歳9ヶ月)

(父) 斎藤 学さん (幸町三丁目)

(母) 香さん

お母さんから一言

元気でたくましい子に育ってね。

「チビっ子アルバム」に出してくれるお子さんを募集しています。ご希望の方は、写真に簡単なメッセージを添えて町企画財政課広報聴係(☎82-1234 内線212)までお送りください。

食品衛生講習会

食中毒を未然に防ぼう

壬生町食品衛生協会（巻島義継会長）では6月19日、食中毒の多



いこの季節に備え、壬生中央公民館で食品衛生講習会を開き、会員約550名が出席しました。

当日は、巻島会長が「食品を扱うプロとして、食中毒を未然に防ぎ消費者の期待にこたえられるよう、しっかりと勉強しましょう」とあいさつのもと、栃木県食品衛生協会の矢沢嗣雄専務理事による講演が行われ、病原性大腸菌O157や食中毒を防ぐ食品の取り扱いなどの講話に、参加した方々はメモをとるなどして熱心に聴いていました。

大淵智昭くん(小学生の部) 能重和正さん(一般の部) が優勝

第10回町民柔道大会が6月23日、町総合運動場武道館で行われ、小学生と一般の部にわかれて熱戦



写真右より大淵くん、能重さん

が繰りひろげられました。

結果は次のとおりです。

- ◎小学生の部
  - 優勝 大淵智昭 (壬生東小6年)
  - 準優勝 大栗諭 (壬生東小6年)
  - 三位 田中正洋 (壬生東小6年)
  - ク 峯 勇人 (壬生小3年)
- ◎一般の部
  - 優勝 能重和正 (獨協医大)
  - 準優勝 富沢一生 (獨協医大)
  - 三位 前田智彦 (安塚南部)



白熱したゲームを展開

悪天候のなか

97名のゴルフファアが大健闘

第9回町民ゴルフ大会が6月18日、星の宮カントリー倶楽部で行われ、男子の部81名、女子の部



上田チームが見事優勝

町長杯争奪ゲートボール大会

壬生町ゲートボール協会（高木辰雄会長）主催の第7回町長杯争奪ゲートボール大会が6月27日、町総合運動場で行われ、町内から31チームが参加し、白熱したゲームが展開されました。

試合は、6角変則リーグ並びに5角リーグ戦で行われ、勝敗、得失点差、得点率による総合成績の結果、上田チームが優勝を飾りました。

大会成績

- 優勝 上田チーム
  - 準優勝 原坪チーム
  - 三位 上長田チーム
  - 北小林チーム
- なお、優勝した上田チームは、9月に県総合運動公園で行われる第12回県民スポーツ大会に出場します。

16名の計97名が参加しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、悪天候にもめげずに自慢の腕

を競い合いました。各部門の入賞者は、左表のとおりです。

男子の部		ネット	グロス
優勝	大井 久	68.2	85
準優勝	星 幸男	68.6	83
第3位	中島 康夫	68.8	88
第4位	松本 広志	68.8	76
第5位	高橋 正義	69.0	81
第6位	小田垣 忠宏	69.4	79
第7位	出田 一則	69.6	96
第8位	横倉 正樹	69.8	89
第9位	斉藤 裕一	70.0	70
第10位	谷田部 民治	70.2	87
女子の部		ネット	グロス
優勝	鈴木 啓子	70.2	87
準優勝	楡井はるみ	73.2	90
第3位	小田垣ヒデ子	74.6	101
第4位	浅見 年子	75.4	97
第5位	天野 優子	78.4	88
男子グロスの部		スコア	
優勝	斉藤 裕一	70	
準優勝	中尾靖一郎	74	
第3位	木村 勝雄	76	
第4位	松本 広志	76	
第5位	鈴木 拓男	76	
女子グロスの部		スコア	
優勝	安楽 敬子	86	

関東中学校バレー県予選会

壬生中学校(男子)が優勝

平成8年度関東中学校バレーボ

ール大会栃木県予選会が6月6、7日の両日、河内町総合体育館で行われ、県内の27チームが熱戦を展開しました。

本町からは壬生中学校バレーボール部が男子の部に出場、1回戦から準決勝まで順調に勝ち進み、決勝では藤原と対戦、1セット15-7、2セット15-12とストレートで破り、見事栄冠を手に入れました。

なお、優勝した壬生中学校バレーボール部は、7月6、7日に千葉県習志野市、7月13、14日に神奈川県綾瀬市で行われた他県との交流試合に出場しました。



優勝の壬生中バレー部



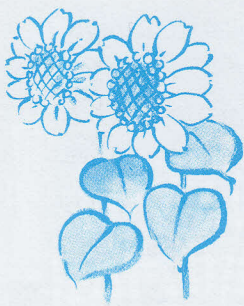
グラウンドゴルフ教室・交流大会

気軽に生涯スポーツを楽しむ

町教育委員会および町体育指導委員会では、平成8年度婦人スポーツ活動推進事業として様々な生涯スポーツ教室・交流大会を行っています。そのひとつであるグラウンドゴルフ教室・交流大会が6月9日、町総合運動場で行われ、町内在住のご婦人101名が参加

しました。当日は、グラウンドゴルフ教室でルールやボールの打ち方などを学んだあと、東・西コースあわせて16ホールをまわる交流試合が行われ、気軽に生涯スポーツを楽しみました。大会の成績は次のとおりです。

- ◎1位 栃木キヌエ(台坪)
- ◎2位 寺内 廣子(上坪)
- ◎3位 三上 和枝(至宝町南)



親子ふれあい教室 —北公民館事業—  
土鈴作りに挑戦

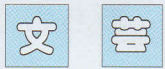
各校の生徒間の交流を深めるとともに、親と子がいっしょになって一つのものを作ることによって親子のふれあいを図る「親子ふれあい教室」が6月8日、北公民館で行われ20組の親子が参加しました。

この日は、町歴史民俗資料館友の会はにわ会(人見治男会長)の皆さんの指導により「土鈴作り」に挑戦、泥だらけになりながら親子が力を合わせ、土と粘土と砂を混ぜ合わせながら土鈴の形作りをしました。

また、22日には焼成として野焼きが嘉陽が丘ふれあい広場で行われ、りっぱに焼き上がった土鈴に親子で喜ぶ姿が見られました。



親子で土鈴作りにチャレンジ



文化協会文芸部選

短歌

恋猫の声うるさくて目ざむれば  
枕時計は四時すこし前 荒川 綾子  
腹の虫おさまらなくてつぶやけば  
柳さらさら風に流るる 石井 ヒロ  
孫の来てお玉じゃくしを捕りて  
きぬ前足生えしも少し混りて 角田 節子  
五月末二ヶ月ぶりに退院し  
しみじみ吸いぬ旨き空気を 佐藤 キミ

俳句

銀輪の連なりてゆく夏木立 鈴木佳世子  
パンの黴星のごとくに生れけり 山木八重子  
春愁やコーヒー濃く入れ網戸にす 奥村 トシ  
大き富士車窓に入れて初夏の旅 深津 ハナ

# 壬生町職員募集

町では、平成9年度に採用する職員を、次のとおり募集します。

## 職種及び採用人員

◇一般事務 2名

- ・昭和46年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた方
- ・学歴は問いません

## 住居要件

・通勤時間がおおむね50分以内の方

## 手続き

・職員採用試験案内及び申込書は、7月22日から役場総務部総務課

## 受付期間

(本庁2階) で配布します。(郵送での請求もできます)

・7月22日(月)～8月9日(金)

## 受付時間

・月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時まで

## 試験日

・9月22日(日)

## 問合せ先

・町総務部総務課庶務人事係  
☎82-1234内線207

# マムシにご注意

どくがあります  
きをつけましょう。

あかいろとくろいろがいます。



町内の黒川や思川などには、マムシが生息しています。河川敷やその近くの茂みに入るときは、十分注意をしてください。

もし、

かまれたときは

①まず、かまれた箇所より心臓に近い部分に止血(ひも類で、しばって血液の流れ

を止める)をします。

しばり方は、静脈を圧迫する程度の強さです。頭や顔面は、しばらないで結構です。

②次に、できればかまれた歯形の部分に口をあて、毒を吸い出してください。

毒は、飲み込んでもさしつかえありません。

③その後、すぐ病院へ行きます。

あわてず、普通速度で歩きます。決して、走ったり酒を飲んだりしてはいけません。毒の

# 北方の領土のかえる日 平和の日

## 8月は北方領土返還運動全国強調月間です

〈歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島〉いわゆる北方領土は、いまから三百年以上も前からわたしたちの先人が開拓し、住み続けてきたところでは、

1855年2月7日の日露通好条約でも、この四島は日本の領土であることが確認されました。

日本固有の領土である北方領土の一日も早い返還は、わたしたち日本人一人ひとりの願いです。

● 北方領土略図 ●



吸収を早めます。もし、氷があればかまれた部分を冷やしながら病院へ行きます。

血清は次の病院にあります。

- 獨協医大病院 (☎86-1111)
- 西方病院 (☎92-2323)

## 訂正

6月号11ページ、「齋藤玄昌顕彰会が発足」の記事中、顕彰会(大山田正夫会長)とあるは、顕彰会(大山田正夫会長)の誤りですので、お詫びして訂正いたします。

## 寄付

(社会福祉協議会)  
(○数字は寄付回数)

金1万円③ 壬生町盆栽クラブ様

金1万4千500円⑨ 宇都宮信用金庫壬生店

金5千円① うしんさん旅行会様

金10万円⑪ 早乙女米子様

金10万円① 伏木美佐恵様

金1万円③ 巻島 克代様

匿名様

## 8月の納税等

● 町県民税 (2期)

● 国民健康保険税 (2期)

(納期限9月2日)

● 国民年金 (8月分)

(納期限8月30日)

納期限間際は、納付窓口が大変込み合います。早めに納付しましょう。

## まちのうごき

7月1日現在

総人口 39,882人 ( 3 )  
男 19,621人 ( 10 )  
女 20,261人 ( △7 )  
世帯数 12,389世帯 ( 14 )  
( ) 内は前月比